

令和5年12月20日

< 道路整備事業に係る >

# 要 望 書



降雪時の国道343号 笹ノ田峠

国道4号一関平泉地区4車線化整備促進期成同盟会  
広域道路・国道284号整備促進期成同盟会  
国道284号高規格道路建設促進期成同盟会  
国道342号整備促進同盟会  
国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会  
新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会  
栗原北上線県道昇格促進協議会  
栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

## 各同盟会構成団体

### ●国道4号一関平泉地区4車線化整備促進期成同盟会

一関商工会議所	平泉商工会
一般社団法人一関市観光協会	一般社団法人平泉観光協会
公益社団法人岩手県トラック協会一関支部	一関市行政区長会連絡協議会
一般社団法人岩手県タクシー協会一関支部	平泉町区長会
一関市・一関市議会	平泉町・平泉町議会

### ●広域道路・国道284号整備促進期成同盟会

一関市・一関市議会	平泉町・平泉町議会
気仙沼市・気仙沼市議会	

### ●国道284号高規格道路建設促進期成同盟会

気仙沼市・気仙沼市議会	気仙沼商工会議所
気仙沼漁業協同組合	新みやぎ農業協同組合
一般社団法人気仙沼市観光協会	気仙沼地区交通安全協会
一般社団法人宮城県建設業協会気仙沼支部	気仙沼市商店街連合会
宮城県タクシー協会気仙沼支部	気仙沼鮮魚仲買組合
公益社団法人宮城県トラック協会気仙沼支部	気仙沼市金融協会
気仙沼市森林組合	気仙沼魚問屋組合
気仙沼水産加工業協同組合	気仙沼製氷冷凍業協同組合
宮城県漁業協同組合気仙沼総合支所	気仙沼地区近海鰹鮪漁業組合
気仙沼地区生コンクリート協同組合	気仙沼冷凍水産加工業協同組合
宮城県ホテル旅館生活衛生同業組合	宮城県缶詰協会気仙沼支部
宮城県石油商業協同組合気仙沼支部	株式会社ミヤコーバス
本吉唐桑商工会	気仙沼建設クラブ
気仙沼市物産振興協会	気仙沼鹿折加工協同組合
気仙沼人力車木遣會	一般社団法人気仙沼市体育協会
気仙沼市婦人会連絡協議会	

### ●国道342号整備促進同盟会

一関市・一関市議会	登米市・登米市議会
横手市・横手市議会	東成瀬村・東成瀬村議会

### ●国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会

一関市・一関市議会	大船渡市・大船渡市議会
陸前高田市・陸前高田市議会	奥州市・奥州市議会
平泉町・平泉町議会	

●新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会

一関商工会議所	陸前高田市青年団体協議会
いわて平泉農業協同組合	けせんロードネット女性の会
一関地方森林組合	大船渡商工会議所
一般社団法人一関市観光協会	奥州商工会議所
一関市行政区長会連絡協議会	前沢商工会
大東町自治会等連絡協議会	平泉商工会
東山町自治会連絡協議会	住田町商工会
川崎町自治会連絡協議会	一般社団法人平泉観光協会
一関市地域婦人団体協議会連合会	一関市・一関市議会
陸前高田商工会	大船渡市・大船渡市議会
陸前高田市観光物産協会	陸前高田市・陸前高田市議会
陸前高田市地域女性団体協議会	奥州市・奥州市議会
陸前高田市コミュニティ推進協議会連合会	平泉町・平泉町議会
大船渡市農業協同組合	住田町・住田町議会
陸前高田市森林組合	広田湾漁業協同組合
陸前高田ロータリークラブ	陸前高田ライオンズクラブ
一般社団法人陸前高田青年会議所	

●栗原北上線県道昇格促進協議会

一関市・一関市議会  
北上市・北上市議会  
奥州市・奥州市議会  
金ヶ崎町・金ヶ崎町議会  
平泉町・平泉町議会  
栗原市・栗原市議会

●栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

一関市山目 7 一北区行政区長	一関市山目 11 区行政区長
一関市山目 7 一南区行政区長	一関市山目 12 区行政区長
一関市山目 8 区行政区長	一関市萩荘 3 区行政区長
一関市山目・共林区行政区長	一関市萩荘 4 区行政区長
一関市山目・中通区行政区長	一関市萩荘 5 区行政区長
一関市山目・中条区行政区長	平泉町 3 区区長
一関市山目・宿区行政区長	平泉町 5 区区長
一関市山目 10 区行政区長	

## 決 議

道路は、人々の生活や経済活動を支え、地域間の交流・連携、地域産業の発展に大きく寄与する重要な社会インフラである。

平成23年3月に発生した東日本大震災においては、内陸部から沿岸部にアクセスする横軸のルートが、救急活動や救援物資の輸送道路として極めて有効に機能し、まさに「命を守る道路」として強く認識したところである。

また、令和3年には復興道路、復興支援道路が全線開通したところであり、その効果の発現に大きな期待が寄せられている。

しかし、地方の道路整備は、立ち遅れている現状にあり、今後、さらに人口減少が想定される中、地域拠点間の連携強化や地域特性を生かした産業振興・観光振興、新型コロナウイルス収束後の経済のV字回復を図り、持続可能な地域経済の活性化を推進するためにも、円滑な交通の確保と拠点間の連携を図る強靱な道路ネットワークの構築が必要不可欠である。

さらに、近年は、台風や局地的な集中豪雨などの災害が全国各地で多発しており、その被害は以前にもまして甚大になっている。

今後、発生が想定される災害時においても、十分に機能する道路インフラの構築が求められており、激甚化する災害に備えるためにも、老朽化対策や防災・減災、国土強靱化対策を着実に進めていく必要がある。

以上のことから、次の事項について特段の配慮がなされるよう強く要望する。

一、道路整備は、採算性や効率性のみには偏重することなく、広域的・多角的な観点から検討を進め、計画的かつ着実に推進すること。

一、国の公共事業関係費について、必要かつ十分な公共事業予算の安定的・持続的な確保を図ること。特に、令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨のような大規模な自然災害にも屈しない防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進するとともに、5か年加速化対策期間完了後においても、予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続



的に取り組むこと。

また、持続的に安定した道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設すること。

一、急速な老朽化が危惧される道路施設に対して、国土強靱化の事業計画に基づく道路の橋梁、トンネル、舗装等の老朽化対策を推進すること。

一、子供達の安全・安心を守るため通学路等の交通安全対策の強化・推進のため必要な予算を継続的に確保すること。

一、人流・物流の円滑な移動の確保のため、重要物流道路指定されたネットワークを中心に機能強化や補助事業による重点整備を行うこと。

一、頻発する大規模自然災害の脅威・危機に即応するための地方整備局等の体制の充実・強化や災害対応に必要な資機材の更なる確保を図ること。

以上、決議する。

令和5年5月12日

国道4号一関平泉地区4車線化整備促進期成同盟会総会

令和5年6月28日

広域道路・国道284号整備促進期成同盟会総会

国道342号整備促進同盟会総会

国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会総会

**国道4号一関平泉地区  
4車線化整備促進期成同盟会  
〔一関市 平泉町〕**

# 国道4号4車線化整備促進期成同盟会

## 役員・会員名簿

令和5年9月1日現在

役職名	所属	職名	氏名
会長	一関市	市長	佐藤善仁
副会長	平泉町	町長	青木幸保
理事	一関市議会	議長	勝浦伸行
理事	平泉商工会	会長	高橋幸喜
監事	一関商工会議所	会頭	小岩邦弘
監事	平泉町議会	議長	高橋拓生
会員	一般社団法人 一関市観光協会	会長	佐々木賢治
会員	一般社団法人 平泉観光協会	会長	千葉力男
会員	公益社団法人 岩手県トラック協会 一関支部	支部長	菅原良徳
会員	一般社団法人 岩手県タクシー協会 一関支部	支部長	大西光雄
会員	一関市行政区長会連絡協議会	会長	千葉博
会員	平泉町区長会	会長	小野寺政雄

## 国道4号の4車線化拡幅整備について

一関市及び平泉町では、本格的な人口減少社会の到来に向けた対応として、地域資源などを生かした地域経済の成長や産業振興に取組み、安定した雇用の創出に努めています。

観光分野においては、コロナ禍前は年間約200万人の来訪者があった「世界文化遺産 平泉」を核とし、周辺の観光資源を組み合わせた周遊観光ルートの形成を目指しております。コロナ禍により、インバウンド需要は大きく減少したところですが、今後堅調な回復が見込まれ、観光地等の魅力の情報発信や受入環境の整備に取り組み、交流人口の拡大を目指しているところです。

また、国道4号沿線にあるトヨタ自動車東日本株式会社の岩手県<sup>かねがさき</sup>金ヶ崎町の岩手工場と宮城県<sup>おおひら</sup>大衡村の宮城大衡工場を核として、岩手県南地域、宮城県北地域を中心に、自動車関連産業が集積され、国道4号を物流路線としたサプライヤー間の部品輸送が多く行われております。

このような中、新型コロナウイルス感染拡大による観光産業をはじめとした地域の社会経済活動へ与えた影響は大きく、今後の回復が強く望まれるところでもあります。

国道4号は、物流や観光などの活動をより一層推進し、分散型社会の構築に向けても欠かすことのできない重要なインフラであり、国道284号、342号、457号及び主要地方道一関北上線等の東西幹線道路が接続する主要幹線道路となっております。

一関市、平泉町内における国道4号の2車線区間（大槻<sup>おおつき</sup>交差点から平泉バイパス南口交差点までの区間、高梨交差点から宮城県境）は、ボトルネックによる渋滞が多いうえ、東北自動車道の通行止めが発生した際の影響が大きいことから、災害に備えた4車線化等とダブルネットワークの強化が望まれ

ています。

以上のことから、地方を創生するための産業振興、観光振興をより一層推進し、新型コロナウイルス感染の5類移行後の経済のV字回復を図り、冬期間や緊急時においても安全で安定した走行を確保できる強靱な交通基盤を形成するため、下記の事項について要望します。

## 記

- 1、大槻<sup>おおつき</sup>交差点から平泉バイパス南口交差点までの区間の4車線拡幅整備
- 2、高梨<sup>たかなし</sup>交差点から宮城県境までの4車線拡幅整備

令和5年12月20日

国道4号一関平泉地区4車線化整備促進期成同盟会

会長 一関市長 佐藤 善仁





盛岡南道路 L=7.4 km

岩手医科大学付属病院

キオクシア岩手(株)

花巻東バイパス  
L=8.3 km(暫定2車線整備済)

花巻北上道路 L=3.1 km

北上拡幅  
L=12.2 km

トヨタ自動車東日本(株)岩手工場

金ヶ崎拡幅 L=5.2 km

水沢東バイパス  
L=9.6 km(暫定2車線)

築館バイパス  
L=7.0 km(暫定2車線)

トヨタ自動車  
東日本(株)本社  
宮城大衡工場

大衡道路  
L=4.5 km

トヨタ自動車  
東日本(株)  
宮城大和工場

凡 例	
	4車線整備済
	4車線・バイパス整備中



①4車線化整備要望区間 4.3 km  
・平泉町 1.9 km  
・一関市 2.4 km

4車線化済区間 1.1 km

交通事故対策事業実施中 0.8 km

②4車線化整備要望区間(宮城県境まで) 4.9 km

①大槻交差点の積雪時の渋滞状況



①大槻交差点・平泉バイパス南口交差点間の状況



②高梨交差点(以南)の状況





# 広域道路・国道 284 号整備促進期成同盟会

〔一関市 平泉町 気仙沼市〕

# 広域道路・国道 284 号整備促進期成同盟会

## 役員・会員名簿

令和 5 年 9 月 1 日現在

役職名	公 職	氏 名
会 長	一 関 市 長	佐 藤 善 仁
副 会 長	気 仙 沼 市 長	菅 原 茂
副 会 長	平 泉 町 長	青 木 幸 保
会 員	一 関 市 議 会 議 長	勝 浦 伸 行
会 員	一 関 市 議 会 副 議 長	千 葉 幸 男
会 員	平 泉 町 議 会 副 議 長	升 沢 博 子
会 員	気 仙 沼 市 議 会 副 議 長	三 浦 由 喜
監 事	平 泉 町 議 会 議 長	高 橋 拓 生
監 事	気 仙 沼 市 議 会 議 長	鈴 木 高 登



## 国道 284 号の整備促進について

国道 284 号は、宮城県気仙沼市と岩手県一関市を結ぶ幹線道路であり、「三陸復興国立公園」や「平泉の文化遺産」といった広域的な観光交流拠点を結ぶ観光ルートでもあります。

平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災の際には、沿岸部からの避難路、内陸部からの救援物資の輸送路として機能し、重要な役割を果たしました。

近年は、国内各地において、台風による大雨や水害などが頻発しており、非常時に安定して機能する道路ネットワークの構築は急務となっております。

令和 3 年 12 月には、国の復興道路に指定されている三陸沿岸道路が全線開通し、また国の復興支援道路に指定されている横軸の路線として、岩手県中央部ではみやこもりおか宮古盛岡横断道路が、県中部においては東北横断自動車道かまいしあきた釜石秋田線が高規格道路として整備されましたが、岩手県南部・宮城県北部においても横軸となる道路ネットワークの構築を進めていく必要があります。

国道 284 号の整備については、着々と進められているところであり、平成 24 年 8 月には一関市たきざわ滝沢地内の線形不良、幅員狭小、急勾配等の隘路区間の解消と一関東第二工業団地へのアクセス道路及び幹線道路の機能向上を目的に「真滝バイパス」が開通し、平成 30 年の 4 月には、J R 大船渡線の踏切での渋滞、跨道橋の高さ制限と交通隘路区間の解消等を図るため、一関市室根町の「むろね室根バイパス」が開通しました。令和 3 年 1 月には、急勾配・線形不良区間であった一関市またき真滝地区からやさかえ弥栄地区までの「いしぼっけ石法華地区」が開通しております。

これらにより、安全で円滑な交通確保と内陸部と沿岸部の交流促進に向けて大きな弾みになるものと期待されております。

このような状況の中、令和 3 年 6 月に岩手県が公表した「岩手県新広域道路交

通計画」において、国道 284 号は広域道路のうち、高規格道路以外の道路で、求められるサービス速度がおおむね 40km/h 以上である一般広域道路に位置付けられたところです。

しかし、国道 284 号は、いわて県民計画長期ビジョン及び復興推進プランにおいて「復興支援道路」に位置付けられたものの、依然として幅員狭小、急カーブ、急勾配など未整備箇所もあり、「高規格道路」に準じた規格の高い広域道路として、より一層の整備促進が望まれております。

つきましては、このような状況をご理解いただき、次の事項について要望申し上げます。

#### 記

- 1、一関・気仙沼間道路の高規格化の早期実現
- 2、三陸沿岸道路へ円滑に直結する道路の整備
- 3、むろねちょうたかさわ室根町高沢地内の主要地方道しゅようちほうどうもとよしむろねせん本吉室根線との交差点の右折レーン設置

令和5年12月20日

広域道路・国道 284 号整備促進期成同盟会  
会 長 一関市長 佐藤 善仁





# 広域道路・国道284号整備促進期成同盟会 要望図

平成24年に開通した「真滝バイパス」



令和3年1月に開通した石法華地区



室根町高沢地内の主要地方道本吉室根線との交差点の右折レーン設置



平成30年に開通した「室根バイパス」



室根バイパスにオープンした道の駅「むろね」





**国道 284号高規格道路建設促進期成同盟会**  
**〔気仙沼市〕**

国道284号高規格道路建設促進期成同盟会 役員名簿

(R5.7.3現在)

No.	役名	職名	氏名
1	会長	気仙沼市長	菅原 茂
2	副会長	気仙沼市議会議長	鈴木 高登
3	副会長	気仙沼商工会議所会頭	菅原 昭彦
4	副会長	気仙沼漁業協同組合代表理事組合長	齋藤 徹夫
5	副会長	気仙沼市観光協会会長	加藤 宣夫
6	副会長	一般社団法人宮城県建設業協会気仙沼支部支部長	小泉 進
7	理事	気仙沼市議会 気仙沼唐桑最短道整備 ・国道284号高規格化調査特別委員会委員長	菅原 清喜
8	理事	本吉唐桑商工会会長	今野 和好
9	理事	公益社団法人宮城県トラック協会気仙沼支部支部長	臼井 真人
10	理事	一般社団法人気仙沼市体育協会会長	春日 敏春
11	理事	気仙沼商工会議所女性会顧問	渡邊 うめ子
12	理事	気仙沼市婦人会連絡協議会会長	鈴木 玲子
13	監事	気仙沼市金融協会会長	小山 栄太郎
14	監事	新みやぎ農業協同組合南三陸地区筆頭理事	千葉 正人

国道284号高規格道路建設促進期成同盟会 会員名簿

(順不同 R5.7.3 現在)

No.	職 名	氏 名
1	気仙沼市長	菅原 茂
2	気仙沼市議会 議長	鈴木 高登
3	気仙沼市議会 副議長	三浦 由喜
4	気仙沼市議会気仙沼唐桑最短道整備・国道284号高規格化調査特別委員会 委員長	菅原 清喜
5	気仙沼市議会気仙沼唐桑最短道整備・国道284号高規格化調査特別委員会 副委員長	村上 伸子
6	気仙沼市議会気仙沼唐桑最短道整備・国道284号高規格化調査特別委員会 委員	菅原 俊朗
7	気仙沼市議会気仙沼唐桑最短道整備・国道284号高規格化調査特別委員会 委員	白幡 章
8	気仙沼市議会気仙沼唐桑最短道整備・国道284号高規格化調査特別委員会 委員	佐藤 俊章
9	気仙沼市議会気仙沼唐桑最短道整備・国道284号高規格化調査特別委員会 委員	菅原 雄治
10	気仙沼市議会気仙沼唐桑最短道整備・国道284号高規格化調査特別委員会 委員	村上 佳市
11	気仙沼市議会気仙沼唐桑最短道整備・国道284号高規格化調査特別委員会 委員	臼井 真人
12	気仙沼市議会気仙沼唐桑最短道整備・国道284号高規格化調査特別委員会 委員	小野寺 俊朗
13	気仙沼市議会気仙沼唐桑最短道整備・国道284号高規格化調査特別委員会 委員	村上 進
14	気仙沼商工会議所 会頭	菅原 昭彦
15	気仙沼漁業協同組合 代表理事組合長	齋藤 徹夫
16	新みやぎ農業協同組合南三陸地区 筆頭理事	千葉 正人
17	一般社団法人 気仙沼市観光協会 会長	加藤 宣夫
18	一般社団法人 宮城県建設業協会 気仙沼支部 支部長	小泉 進
19	気仙沼地区交通安全協会 会長	吾妻 徳克
20	気仙沼市商店街連合会 会長	菅原 俊朗
21	気仙沼鮮魚仲買組合 組合長	村田 憲治
22	宮城県タクシー協会 気仙沼支部 支部長	後藤 眞
23	気仙沼市金融協会 会長	小山 栄太郎
24	気仙沼魚問屋組合 組合長	小野寺 健藏
25	気仙沼市森林組合 代表理事組合長	小松 英章
26	気仙沼水産加工業協同組合 代表理事組合長	小野寺 弘志
27	気仙沼製氷冷凍業協同組合 代表理事	岡本 寛
28	宮城県漁業協同組合 気仙沼総合支所 支所長	山内 裕
29	気仙沼地区近海鯉鮪漁業組合 組合長	佐々木 長利
30	気仙沼地区生コンクリート協同組合 理事長	高野 剛

国道284号高規格道路建設促進期成同盟会 会員名簿

(順不同 R5.7.3 現在)

No.	職 名	氏 名
31	気仙沼冷凍水産加工業協同組合 代表理事組合長	小野寺 邦 夫
32	公益社団法人 宮城県トラック協会 気仙沼支部 支部長	臼 井 真 人
33	宮城県ホテル旅館生活衛生同業組合 気仙沼支部 支部長	鈴 木 淳 平
34	宮城県缶詰協会 気仙沼支部 支部長	熊 谷 弘 志
35	宮城県石油商業協同組合 気仙沼支部 支部長	高 橋 正 樹
36	株式会社ミヤコーバス気仙沼地区支配人兼津谷営業所所長	菊 田 秀 人
37	本吉唐桑商工会 会長	今 野 和 好
38	気仙沼建設クラブ 会長	熊 谷 敬一郎
39	気仙沼市物産振興協会 会長	清 水 敏 也
40	気仙沼鹿折加工協同組合 代表理事	川 村 賢 壽
41	気仙沼人力車木遣會 会長	内 海 幸 正
42	一般社団法人 気仙沼市体育協会 会長	春 日 敏 春
43	気仙沼市婦人会連絡協議会 会長	鈴 木 玲 子
44	気仙沼商工会議所 女性会 顧問	渡 邊 うめ子
45	本吉唐桑商工会 女性部 部長(唐桑総合支所)	齋 藤 良 子
46	本吉唐桑商工会 女性部 副部長(本吉総合支所)	米 倉 ユキ子
47	J A新みやぎ南三陸女性部 気仙沼支部長	吉 田 ヨシ子

## 国道284号の高規格道路建設促進について

国道284号は、気仙沼市と一関市を結ぶ幹線道路として、東日本大震災の際には沿岸部からの避難路、内陸部からの救援物資の輸送路として機能し重要な役割を果たしました。

また、平成31年4月に国土交通大臣が指定する重要物流道路の代替・補完路に指定され、特定第3種漁港を有する気仙沼市と岩手県随一の農業生産を誇る一関市を結ぶ重要な路線として、平常時・災害時を問わず安定した輸送の確保が求められています。

さらに「三陸復興国立公園」や「世界遺産平泉」といった広域的な観光交流拠点を繋いでいるほか、三陸沿岸道路と東北自動車道や東北新幹線を結ぶルートにもなっており、所要時間短縮の効果は、地域住民の利便性向上にとどまらず新たな観光ルートの可能性を広げるなど、極めて大きいものであります。

令和3年6月に岩手・宮城両県が公表した「新広域道路交通計画」において、国道284号は広域道路のうち、高規格道路以外の一般広域道路に位置付けられました。また、いわて県民計画長期ビジョン及び復興推進プランにおいて「復興支援道路」に位置付けられているものの、沿岸部と内陸部を結ぶ高速交通による「横軸」として、代替路線もなく脆弱な状況のままとなっております。岩手県内においては、宮古盛岡横断道路（宮古～盛岡）や東北横断自動車道釜石秋田線（釜石～花巻）、宮城県内においては、みやぎ県北高速幹線道路（築館～登米）や仙台北部道路・仙台南部道路などの整備が進んでいる一方、当地域は県境を跨ぎ高速交通によ



る横軸の空白区となっております。

国道284号の高規格道路建設の早期実現は、三陸沿岸道路が整備された沿岸部と東北自動車道、東北新幹線の大動脈がある内陸部を結ぶ高速交通による横軸（東西軸）として、今後の産業や観光の更なる発展及び有事の際の避難路・輸送路として大きな効果をもたらすものであります。

つきましては、このような状況をご理解いただき、次の事項について要望申し上げます。

#### 記

- 1、一関・気仙沼間高規格道路建設の早期実現
- 2、本路線の三陸沿岸道路への円滑な接続

令和5年12月20日

国道284号高規格道路建設促進期成同盟会  
会 長 気仙沼市長 菅 原 茂





# 国道284号高規格道路建設促進期成同盟会 要望図





# 国道 342 号整備促進同盟会

〔一関市 登米市 横手市 東成瀬村〕

# 国道 342 号整備促進同盟会

## 役員名簿

令和5年11月10日現在

役職名	公職	氏名
会長	一関市長	佐藤善仁
副会長	登米市長	熊谷盛廣
副会長	横手市長	高橋大
理事	一関市議会議長	勝浦伸行
理事	横手市議会議長	小野正伸
理事	東成瀬村長	備前博和
監事	登米市議会議長	關孝
監事	東成瀬村議会議長	佐々木修

## 国道 342 号の整備促進について

国道 342 号は、秋田県横手市<sup>よこて</sup>を起点として、東成瀬村<sup>ひがしなるせ</sup>から「栗駒<sup>くりこま</sup>国定公園」を横断し、岩手県一関市<sup>いちのせき</sup>を經由して、宮城県登米市<sup>とめ</sup>の国道 45 号合流点を終点とする広域幹線道路であり、岩手県内陸南部の工業団地と宮城県沿岸北部に位置する石巻港<sup>いしのまき</sup>を結ぶ物流ルートであるとともに、「横手市増田<sup>よこてしまた</sup>」の国選定重要伝統的建造物群保存地区から「平泉の文化遺産」、日本三景「松島<sup>まつしま</sup>」及び「三陸復興国立公園」を結ぶ観光ルートでもあります。

平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災の際には、沿岸部からの避難路、内陸部からの救援物資の輸送路として機能し、重要な役割を果たしました。

近年は、国内各地において、台風による大雨や水害などが頻発しており、非常時に安定して機能する道路ネットワークの構築は急務となっております。

国道 342 号の整備については、着々と進められているところであり、東成瀬村では、成瀬ダム建設事業に伴う付替工事が実施され、「夢仙人トンネル<sup>ゆめせんじん</sup>」及び「夢仙人大橋<sup>ゆめせんじん</sup>」の平成 24 年 4 月供用開始に続き、本年 4 月の「狐狼化山トンネル<sup>ころうげやま</sup>」及び「赤滝大橋<sup>あかたき</sup>」の完成により、付替国道 342 号が全線開通しました。また、一関市では、「巖美バイパス<sup>げんび</sup>」が平成 25 年 6 月に整備を完了し、「花泉バイパス<sup>はないずみ</sup>」が平成 26 年 8 月に全線開通しており、令和 4 年 3 月には「白崖工区<sup>しらがけ</sup>」の供用が開始されております。

これらにより、車両や歩行者の安全で円滑な交通確保と秋田・岩手・宮城 3 県の産業・経済・観光の交流促進、さらには、三陸沿岸被災地の復興加速に向けて大きな弾みになるものと期待されております。

しかし、国道 342 号は、いわて県民計画長期ビジョン及び復興推進プランにおいて「復興支援道路」に位置付けられたものの、秋田・岩手県境は積雪で冬期間が通行止めとなっており、また、岩手県境から宮城県にかけては幅員狭小や急カーブな

ど未整備区間が多く、内陸と沿岸を結ぶ幹線道路として、より一層の整備促進が望まれております。

つきましては、このような状況をご理解いただき、次の事項について要望申し上げます。

## 記

### 秋田県横手市・東成瀬村

- こごりだい小五里台工区の早期整備
- 冬期間通行止め区間のゴールデンウィーク前の早期解除

### 岩手県一関市

- しらがけ白崖地区の整備済区間以南から宮城県境までの早期整備
- おおつき大槻交差点から一関東工業団地を経て、かざわ金沢地区までのルート変更
- 冬期間通行止め区間のゴールデンウィーク前の早期解除

### 宮城県登米市

- やないづ柳津小学校からやないづ柳津大橋までの歩道整備
- とよま登米大橋付近の整備促進
- しんうわぬま新上沼バイパスの整備

令和5年12月20日

国道342号整備促進同盟会

会長 一関市長 佐藤 善仁





# 国道342号整備促進同盟会 要望箇所図





# 国道 343 号・広域幹線道路整備促進期成同盟会

〔一関市 大船渡市 陸前高田市 奥州市 平泉町〕

# 新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会



# 国道 343 号・広域幹線道路整備促進期成同盟会

## 役員・委員名簿

令和 5 年 9 月 1 日現在

役職名	公 職	氏 名
会 長	一 関 市 長	佐 藤 善 仁
副 会 長	陸 前 高 田 市 長	佐々木 拓
副 会 長	奥 州 市 長	倉 成 淳
委 員	大 船 渡 市 長	渊 上 清
委 員	平 泉 町 長	青 木 幸 保
委 員	一 関 市 議 会 議 長	勝 浦 伸 行
委 員	陸 前 高 田 市 議 会 議 長	福 田 利 喜
委 員	奥 州 市 議 会 議 長	菅 原 由 和
監 事	大 船 渡 市 議 会 議 長	三 浦 隆
監 事	平 泉 町 議 会 議 長	高 橋 拓 生

新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会 構成団体（39団体）

令和5年10月2日現在

	役職	所 属	職名	代 表 者
1	会長	一関商工会議所	会頭	小 岩 邦 弘
2	副会長	陸前高田商工会	会長	伊 東 孝
3	副会長	一関市	市長	佐 藤 善 仁
4	理事	大船渡商工会議所	会頭	米 谷 春 夫
5	理事	住田町商工会	会長	千 田 明 夫
6	理事	平泉商工会	会長	高 橋 幸 喜
7	理事	前沢商工会	会長	菅 原 繁 夫
8	理事	陸前高田市観光物産協会	会長	熊 谷 正 文
9	理事	大東町自治会等連絡協議会	会長	及 川 忠 之
10	理事	東山町自治会連絡協議会	会長	千 葉 昭 博
11	理事	陸前高田市地域女性団体協議会	会長	菊 池 清 子
12	理事	大船渡市	市長	瀧 上 清
13	理事	陸前高田市	市長	佐 々 木 拓
14	理事	奥州市	市長	倉 成 淳
15	理事	平泉町	町長	青 木 幸 保
16	監事	奥州商工会議所	会頭	鎌 田 卓 也
17	監事	住田町	町長	神 田 謙 一
18		一般社団法人一関市観光協会	会長	佐 々 木 賢 治
19		一般社団法人平泉観光協会	会長	千 葉 力 男

	役職	所 属	職名	代 表 者
20		いわて平泉農業協同組合	代表理事組合長	佐 藤 鉦 一
21		大船渡市農業協同組合	代表理事組合長	猪 股 岩 夫
22		広田湾漁業協同組合	代表理事組合長	砂 田 光 保
23		一関地方森林組合	代表理事組合長	阿 部 政 夫
24		陸前高田市森林組合	代表理事組合長	菅 野 賀 一
25		一関市行政区長会連絡協議会	会長	小 野 寺 健 一
26		川崎町自治会連絡協議会	会長	千 葉 博
27		陸前高田市コミュニティ推進協議会連合会	会長	菅 野 稔
28		一関市地域婦人団体協議会連合会	会長	館 澤 敏 子
29		けせんロードネット女性の会	会長	大 森 ユ キ 子
30		陸前高田ロータリークラブ	会長	鈴 木 泰 治
31		陸前高田ライオンズクラブ	会長	松 田 修 一
32		一般社団法人陸前高田青年会議所	理事長	熊 谷 晃 生
33		陸前高田市青年団体協議会	会長	松 田 功
34		一関市議会	議長	勝 浦 伸 行
35		大船渡市議会	議長	三 浦 隆
36		陸前高田市議会	議長	福 田 利 喜
37		奥州市議会	議長	菅 原 由 和
38		平泉町議会	議長	高 橋 拓 生
39		住田町議会	議長	佐々木 春 一

## 国道 343 号の整備促進について

国道 343 号は、陸前高田市から一関市を經由し奥州市を結ぶ幹線道路であり、内陸と重点港湾である大船渡港を結ぶ物流ルートであるとともに、「平泉の文化遺産」、「三陸復興国立公園」、「橋野鉄鉱山・高炉跡」といった観光拠点を結ぶ観光ルートでもあります。

平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災では、沿岸部からの避難路、内陸部からの救援物資の輸送路として機能し、重要な役割を果たしました。

近年は、国内各地において、台風による大雨や水害などが頻発しており、非常時に安定して機能する道路ネットワークの構築は急務となっております。

令和 3 年 12 月には、国の復興道路に指定されている三陸沿岸道路が全線開通し、また国の復興支援道路に指定されている横軸の路線として、岩手県中央部では宮古盛岡横断道路が、県中部においては東北横断自動車道釜石秋田線が高規格道路として整備されましたが、岩手県南部においても横軸となる道路ネットワークの構築を進めていく必要があります。

国道 343 号の整備については、着々と進められているところであり、平成 26 年 3 月には、一関市大東町大原地内の「大原バイパス」が、令和 3 年 3 月には、大原地区から摺沢地区にかけての線形不良や急勾配箇所を解消を図るため、新たに渋民地区と大原地区を結ぶ「渋民バイパス」が供用開始となりました。

これにより、安全で円滑な交通確保と内陸部と沿岸部の交流促進等、沿岸被災地の震災からの復興加速に向けて大きな弾みになるものと期待されております。

しかし、国道 343 号は、いわて県民計画長期ビジョン及び復興推進プランにお

いて「復興支援道路」に位置付けられたものの、幅員狭小、急カーブ、急勾配など未整備箇所も多くあり、内陸と沿岸を結ぶ幹線道路として、より一層の整備促進が求められております。

さらに、復興を見据え、新たな沿岸部のまちづくりに必要となる地域産業の再生と発展を力強く支援するため、主要な物流拠点や観光拠点を最短で結ぶ安全なルートの確立が急務となっております。

つきましては、このような状況をご理解いただき、次の事項について要望申し上げます。

## 記

### 1、新笹ノ田トンネルの早期事業化

### 2、陸前高田市<sup>やはぎちょうみみきり</sup>矢作町<sup>うめき</sup>耳切・梅木地区、<sup>いちのわたしばし</sup>一ノ渡橋周辺の改良整備

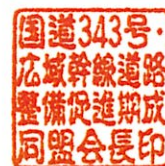
### 3、一関市<sup>ひがしやまちょうよこさわ</sup>東山町横沢から<sup>はこいしばし</sup>平泉町箱石橋までの道路建設

### 4、奥州市<sup>みずさわくろいしちょうつるぎ</sup>水沢黒石町鶴城・<sup>おおくぼ</sup>大久保地区北上川治水対策事業と併せた兼用堤による改良整備及び<sup>ふじばし</sup>藤橋の歩道設置

令和5年12月20日

国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会

会長 一関市長 佐藤善仁





# 国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会要望図





## 国道 343 号 新笹ノ田トンネルの早期事業化について

国道 343 号は、岩手県内陸部の生産拠点と沿岸部の港湾とを結ぶ物流ルートであるとともに、観光拠点を結ぶ広域観光ルートとして重要な路線であります。また、いわて県民計画長期ビジョン及び復興推進プランにおいて「復興支援道路」と位置付けられ、命と暮らしを守る道路としても重要性を増しております。

陸前高田市と一関市の境にある笹ノ田峠は、幅員狭小や急峻な山地を越えなければならない地理的条件から交通の難所となっており、積雪寒冷地という気象条件により、特にも冬期間は、交通に大きく支障をきたしております。

近年は、国内各地においても、台風による大雨や水害などが頻発しており、その被害は以前にも増して甚大になっており、非常時においても輸送路・避難路として機能する道路網の確保は急務であります。

令和 3 年度には、国の復興道路に指定されている三陸沿岸道路が全線開通し、沿岸と内陸を結ぶ幹線道路の整備が今後ますます重要となります。国の復興支援道路に指定された横軸の路線としては、岩手県中央部では宮古盛岡横断道路が、県中部においては東北横断自動車道釜石秋田線が高規格道路として整備されましたが、岩手県南部においても、横軸となる道路ネットワークの構築を進めていく必要があります。

国道 343 号においては、平成 27 年度に、土砂災害により長期間の車両通行止めが発生しており、新トンネルの整備による安全・安心な交通の確保と所要時間の短縮が求められています。

新トンネルの実現に向けて、平成 26 年度に沿線自治体において 9 万人を超える署名が集まったところですが、こうしたことを受け、岩手県において「国道 343 号<sup>ささのた</sup>笹ノ田地区技術課題等検討協議会」が設置され、<sup>ささのた</sup>笹ノ田地区の現道の課題につ

いて、対策の必要性、効果及び技術的課題等の検討を進めることとしており、今後の展開について、沿線自治体、住民ともに大いに期待しているところであります。

つきましては、国道 343 号沿線地域において、長年の悲願であり、東日本大震災の復興加速及び地域間交流・連携強化のためにも早期の事業化が強く望まれており、このような状況をご理解いただき、「新笹ノ田トンネル」の早期事業化について特段の御配慮をいただきますようお願いいたします。

令和 5 年 12 月 20 日

国道 343 号・広域幹線道路整備促進期成同盟会  
会 長 一関市長 佐藤 善仁



新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会  
会 長 一関商工会議所 会頭 小岩 邦弘





# 新笹ノ田トンネル整備要望箇所図





# 栗原北上線県道昇格促進協議会

〔一関市 北上市 奥州市 金ヶ崎町 平泉町 栗原市〕

# 栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

# 栗原北上線県道昇格促進協議会

## 役員名簿

令和5年9月1日現在

役職名	公職	氏名
会長	一関市長	佐藤善仁
副会長	栗原市長	佐藤智
会員	奥州市長	倉成淳
会員	金ヶ崎町長	高橋寛寿
会員	一関市議会議長	勝浦伸行
会員	栗原市議会議長	高橋涉
会員	平泉町議会議長	高橋拓生
会員	奥州市議会議長	菅原由和
会員	金ヶ崎町議会議長	伊藤雅章
会員	北上市議会議長	八重樫七郎
監事	平泉町長	青木幸保
監事	北上市長	八重樫浩文



# 栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

## 役員名簿

令和5年9月1日現在

No.	役職名	地区及び職名	氏名
1	会長		阿部良弘
2	副会長	山目10区行政区長	高橋正義
3	副会長	萩荘4区行政区長	佐々木芳雄
4	副会長	平泉町5区区長	阿部政夫
5	副会長	大森工業株式会社 代表取締役	大森琢哉
6	幹事	山目12区行政区長	阿部修悦
7	幹事	山目11区行政区長	鈴木敏郎
7	幹事	山目7-北区行政区長	小幡和夫
8	幹事	山目7-南区行政区長	千葉富大
9	幹事	山目・中通区行政区長	小岩稔
11	幹事	山目共林区行政区長	菊地幸輝
12	幹事	山目・宿区行政区長	松岡敏昭
13	幹事	萩荘5区行政区長	阿部栄男
14	幹事	萩荘3区行政区長	菊地敬喜
15	幹事	平泉町3区区長	千葉正一
16	監事	山目8区行政区長	高橋薫
17	監事	山目・中条区行政区長	菅原勝雄

## (仮称) 栗原北上線の県道昇格について

宮城県北、岩手県南に位置する当地方は、栗駒国定公園、栗駒山麓ジオパークや中尊寺、毛越寺に代表される「平泉の文化遺産」など、自然や歴史の豊かな地域特性に恵まれております。

一方、国道4号西側の栗原市金成から平泉町までの区間は、南北の幹線道路が東北縦貫自動車道及び国道4号の2路線のみとなっており、行楽シーズンや年末年始、また、集中豪雨や大雪等の災害により、東北縦貫自動車道が通行止めになった場合には、国道4号に車両が集中し、通行に大きな支障をきたしております。

甚大な被害を受けた平成20年6月の岩手・宮城内陸地震及び平成23年3月の東日本大震災においては、被災地のいたるところで橋梁や道路が分断され、孤立する地域が発生するなど、被災住民の救助や救援物資の輸送などが大きな課題となりましたが、複数の幹線道路があれば、平時はもとより、災害発生時においても迂回路や輸送路として十分な機能を果たすことが期待されます。

奥州市胆沢から北上市の国道107号までは、広域農道として整備された道路を市・町道として管理し、国道4号の補完路線として大型車両による広域的な利用が大半となっておりますが、岩手県において、平成23年11月から平成26年2月までに計8回、県道昇格検討会において検討をいただき、平成28年4月に「一般県道前沢北上線」として県道認定いただきました。

残る宮城県栗原市金成から岩手県奥州市胆沢までの区間についても、令和5年3月をもって計画路線全線の整備が完了したことから、国道4号を補完する幹線道路として、県道昇格されますよう特段のご配慮をお願いいたします。

令和5年12月20日

栗原北上線県道昇格促進協議会

会長 一関市長 佐藤 善 仁



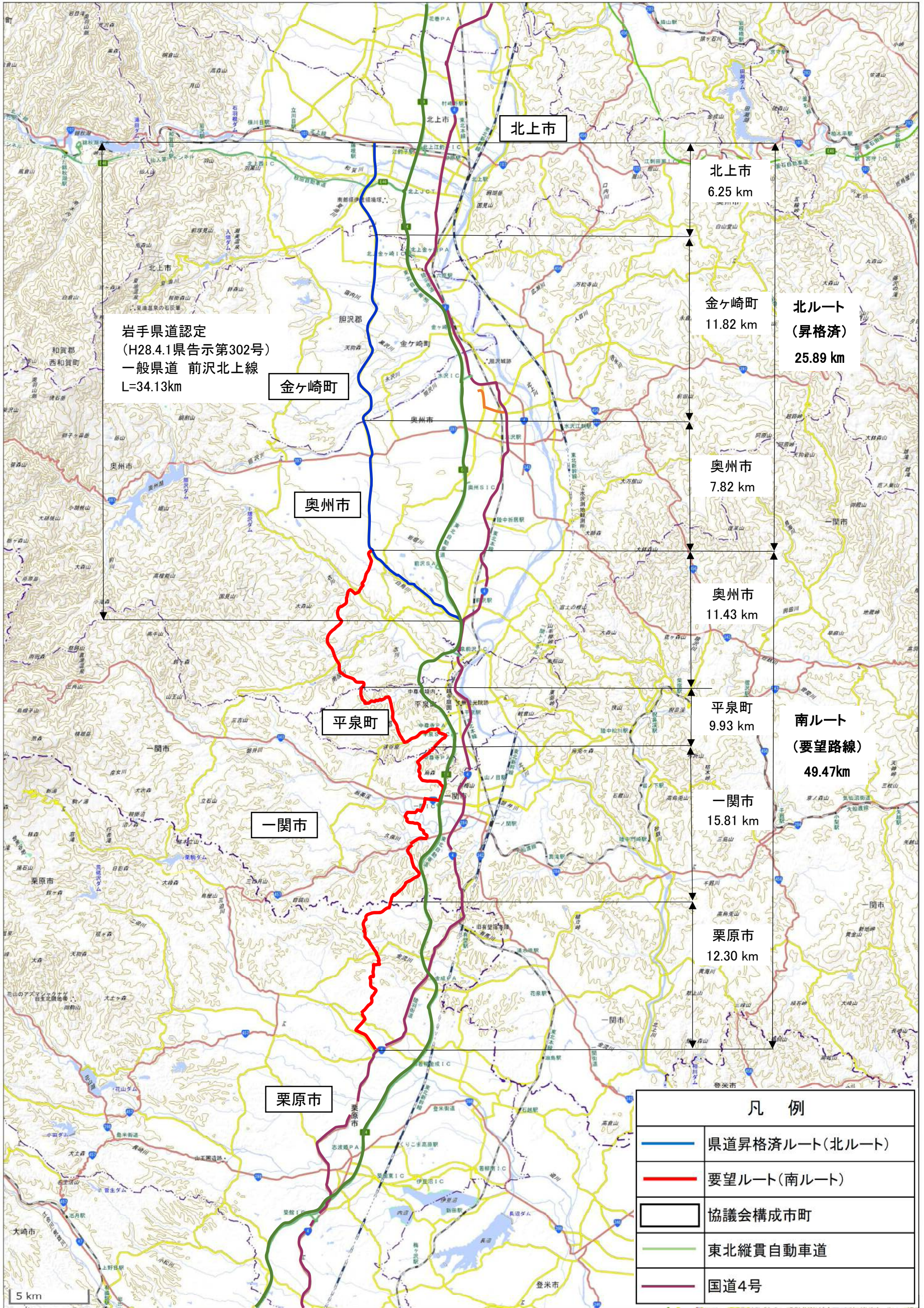
栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

会長 阿部 良 弘





(仮称)栗原北上線 県道昇格要望路線図



出典: 地理院地図電子国土web (<http://maps.gsi.go.jp>)  
標準地図データ(国土地理院) (<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに一関市建設部道路建設課作成



国道4号一関平泉地区4車線化整備促進期成同盟会

広域道路・国道284号整備促進期成同盟会

国道342号整備促進同盟会

国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会

栗原北上線県道昇格促進協議会

【事務局】〒021-8501

岩手県一関市竹山町7番2号

一関市 建設部 道路建設課内

T E L 0191-21-2111 (内線 8512)

F A X 0191-21-8800

国道284号高規格道路建設促進期成同盟会

【事務局】〒988-8501

宮城県気仙沼市八日町一丁目1-1

気仙沼市 建設部 土木課内

T E L 0226-22-6600 (内線 572)

F A X 0226-23-7756

新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会

【事務局】〒021-0867

岩手県一関市駅前1番地

一関商工会議所内

T E L 0191-23-3434

F A X 0191-21-2030

栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

【事務局】〒021-0013

岩手県一関市宮下町8番11号

T E L 0191-26-2677

F A X 0191-23-8477